

EQ3分野マトリクス(介護)

第1ティア	第2ティア		レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	レベル7
知識 (K)	K1専門知識の幅と深さ -(1)対象の理解	K1	利用者の生活および心身の発達について基礎的な理解をしている	特別なケアを必要とする対象者について基礎的な知識を理解している	特別なケアを必要とする対象者についてひとつおりの知識を理解している		
	K2専門知識の幅と深さ -(2)職務の知識	K2a	ケアに必要な基礎的な知識を有している	ケアに必要なひとつおりの知識を有している	ケアに必要な理論的な知識を有している	介護業務に関する総合的な専門知識を有している	介護業務に関する最先端の専門知識を有している
		K2aa			福祉機器(介護ロボット含む)に関するひとつおりの知識を有している	福祉機器(介護ロボット含む)に関する先端的な知識を有している	
	K3専門知識の幅と深さ -(3)ケアの理念・制度	K3		ケアの制度や考え方に関する基礎的な知識を有している	介護保険制度や報酬に関する制度のひとつおりの知識を有している	介護保険制度や医療福祉政策等に関する最新の知識を有している	
	K4専門知識の幅と深さ -(4)安全・衛生・健康に関する知識	K4a	ケア業務に関わる安全・衛生・健康の初歩的な知識を有している	ケア業務に関わる安全・衛生・健康の基礎を知っている	介護に関わる安全・衛生管理のひとつおりの知識を有している	介護に関わるリスクマネジメントや安全・衛生管理の総合的な知識を有している	
K4aa				介護にかかわる基礎的な医療的知識(喀痰吸引など)を有している	介護に関わるひとつおりの医療的知識(老年医学、老年精神医学、リハビリテーション医学、障害等)に関する知識を有している	介護に関わる最新の医療的知識(老年医学、老年精神医学、リハビリテーション医学、障害等)に関する知識を有している	
K5関連分野と広範囲の知識	K5	家族の役割について基礎的な理解を有している	家族や地域の役割について基礎的な理解を有している	家族や地域の役割についてひとつおりの理解を有している	介護に関する福祉の包括的な知識(社会福祉等)を有している	介護に関する福祉の最新の包括的な知識(社会福祉等)を有している	
技能 (S)	S1専門的な技能-(1)職務の技能	S1	対象者の基礎的な介護ができる	対象者のひとつおりの介護ができる	利用者の状態、その家族の状況に応じた総合的な介護を行うことができる		利用者の状態、その家族の状況に応じた、新たな介護サービスを創り出すことができる
	S2専門的な技能-(2)技能の計画的・組織的な遂行	S2	介護過程に沿った初歩的な介護実践ができる	介護過程に沿ったひとつおりの介護実践ができる	多職種連携のもとで、福祉機器等を用い、ケアプランにそった介護実践ができる		事業所内のケアプランを総合的にマネジメントすることができる
	S3コミュニケーションの技能-(1)職場(現場)の関係者と協働する技能	S3	同僚や多職種スタッフとのコミュニケーションができる		事業所内外で同僚や保護者・地域住民と協力して介護にあたることができる	事業所内外で連携・協働をコーディネートできる	事業運営に関する戦略的なマネジメントを行うことができる
	S4コミュニケーションの技能-(2)利用者・関係者とのコミュニケーション	S4	利用者や家族・関係者とのコミュニケーションができる		5.利用者やその家族が介護内容を理解できるよう説明できる	利用者やその家族のニーズをききだすことができる	利用者の状態やその家族の状況からニーズを把握することができる
	S5一般的な技能	S5	業務に関わる記録作成など基礎的な事務ができる	業務に関わる記録作成などひとつおりの事務ができる	業務に付随する実務・事務について適切に対応・遂行できる。	業務に付随する実務・事務について他者に指示・指導できる	運営に係る実務・事務について他者に指示・指導できる
態度 (A)	A1職業の倫理と責任感-倫理	A1	利用者の権利・尊厳を守ることを心がけている	介護職に関わる法令等を理解し順守している	「日本介護福祉士倫理綱領」等、介護者としての職業倫理について理解し、その遵守に務めている		社会における事業所の在り方について理解しており、倫理的問題に適正な行動がとれるよう努めている
	A2職業の倫理と責任感-責任感	A2			利用者に対する介護者の責務を理解している	社会における介護者の使命について理解し、責任をもって行動している	
	A3公共への志向性・価値観	A3	市民としての責任や権利を大切に行動しようとしている	地域や関係者の意見を尊重する姿勢をもっている	地域や関係者のニーズに応えることができるよう努めている	地域や社会の発展に貢献するために社会の一員として主体的かつ協調的に行動するよう努めている	地域や社会の発展に向けた課題を受け止め、事業所としての対応ができるよう努めている
	A4生涯学び続ける態度	A4	関心のある事柄を学び続ける態度を持っている		業務遂行に必要な学びを継続している		事業所を取り巻く環境の変化に係る情報の収集を心がけている
知識・技能・態度を現場の文脈で応用 (AKS A)	AKSA1自律的な仕事ができる	AKS A1	上司の監督下で、決められた手順に従い、業務を遂行できる	上司の指示を仰ぎながら、非定型の業務を遂行することができる	個別の計画を作成し、実施することができる		
	AKSA2熟達した仕事ができる	AKS A2			現場の状況に照らして指針・要領等の内容を活用して業務を遂行できる	介護業務について、状況に応じた対応や遂行における立案・改善をすることができる	社会の動向をふまえ、よりよい介護を創造できる
	AKSA3組織を円滑に動かすことができる	AKS A3			同僚と協力してよりよい業務遂行に努めている	組織の中での自身の責任・役割をわかまえ、他の職員に対して適切な指示・対応ができる	職員個々を理解し、その成長を支援し、公正・適切な人事管理を行っている
	AKSA4仕事に関わる人の教育・指導ができる	AKS A4				所属する部署の運営や担当する職務分野において、指揮・指導を行うことができる	スタッフを育成する体制を整備し、個々の目標設定にあわせた指導・教育支援をすることができる